

大腸CT検診

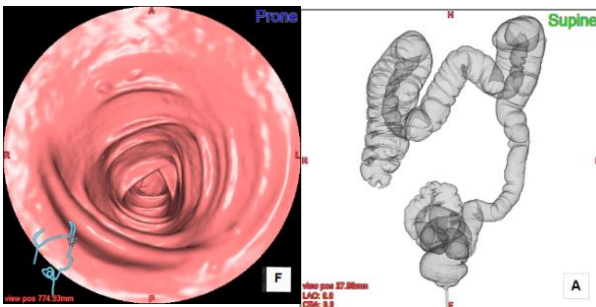
大腸腫瘍の発見を目的とした大腸内視鏡に準ずる検査です
大腸検査の負担軽減に有用です

大腸CT検査とは

大腸CT検査は、内視鏡を使わない新しい大腸検査です。
炭酸ガスによって拡張させた大腸を新型マルチスライスCT装置で
撮影し、画像解析装置を用いて大腸3次元画像を構成することで
大腸病変を診断します。

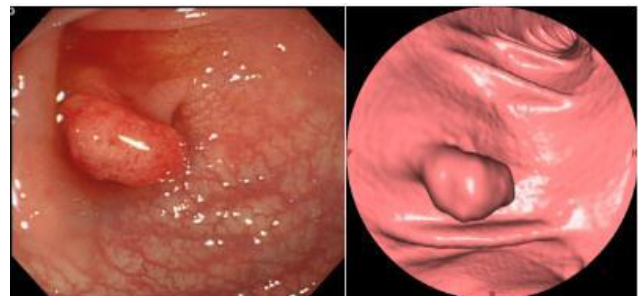


大腸内視鏡検査が困難な方や、大腸内視鏡検査定期観察の補助などに特に有用です。



3次元画像で大腸
内部を精査

位置関係も立体的
に把握



大腸内のポリープ

左:大腸内視鏡

右:大腸CTの仮想内視鏡像

メリット

- 大腸内視鏡の挿入が困難な方でも検査が容易
- 下剤の量が少なく身体への負担が少ない
- 体外からの撮影であるため苦痛が比較的少ない
(検査時間15分程度)
- 鎮静剤などが不要で検査後の生活に影響が少ない
- 3次的に観察するので病変の位置関係がわかりやすい
- 大腸穿孔など検査の偶発症が内視鏡より少ない

デメリット

- 異常が発見された場合、内視鏡検査が必要になる場合がある
- 病変の色調、微細構造の観察や、組織の採取はできない
- 平たい病変の検出は内視鏡が勝る
- レントゲン被ばくがあるので妊娠可能性のある方は検査できない(低線量撮影で検査しています)

実施日

水曜日 8:30 開始

料金

33,000 円 (税込)

※ ご予約前に医師によるオリエンテーションが必要になります

ご予約 / お問い合わせ

健康医学センター (人間ドック)

045-895-8370 (直通) 平日11:00~16:00